

2024年3月2日

片瀬・江の島まちづくり地区集会資料

# 2023 まちづくりアンケート 集計結果

「みんなが参加したくなる

まちづくりを目指して」

片瀬・江の島まちづくり協議会

## 目 次

1 はじめに	P1
2 令和5年度アンケートについて	P2～
3 アンケート結果	P10～

## はじめに

今年度、片瀬・江の島まちづくり協議会は『みんなが参加したくなるまちづくり』を目指して活動してきました。

『みんなが参加したくなるまちづくり』とはどういう事なのか、片瀬地区に関わりのある皆様の声を聴かせていただき、片瀬地区がより「暮らしやすいまち」となるためのヒントをいただきたく、2023年10月にアンケートを実施し、報告書を作成いたしました。

このアンケートを実施することで、どうしたらまちづくりにみんなが参加したくなるか、すぐに答えを出す事は難しいですが、この結果が、より良い、暮らしやすいまちづくりを進めるきっかけとなるよう、十分に検証していきたいと考えております。

地域に住んでいる方が、地域の方たちとつながり、10年、20年先を見据え、よりよい地域となっていくために出来ることを少しずつ、皆さんと一緒に考えていきたいと思っております。

今後も片瀬・江の島まちづくり協議会へのご協力をお願いいたします。

2024年3月

片瀬・江の島まちづくり協議会

(片瀬地区郷土づくり推進会議)

## 片瀬・江の島まちづくり協議会 令和5年度アンケートについて

### 1 目的

住民の価値観やライフスタイルの変化により、住民の「共助」に対する意識の希薄化を招き、地域のために活動する自治会・町内会では担い手不足、役員の高齢化などの課題を抱えている現状に対し、若い世代(子育て世代)等の地域活動に対する意見等を把握、分析し、今後の当協議会や地域団体の活動の方向性や持続可能な地域活動を検討する基礎資料とすることを目的としてアンケート調査を実施する。

### 2 実施方法

#### (1)対象者

片瀬地区在住の住民

#### (2)周知方法

- ① 10月10日号まちづくり通信 44号発行 資料1
- ② ちらし(A5)を配布 資料2

#### (3)回答方法

- ③ インターネットで回答(市電子申請を利用)
- ④ アンケート用紙での回答(市民センター窓口で配布、回収)

#### (4)回答期間

2023年10月5日(水)から11月10日(金)まで

#### (5)アンケート内容 アンケート用紙 資料3

#### (6)回答数 151件

片瀬・江の島まちづくり協議会

No. 44  
2023.10.05発行

## まちづくり通信

# 「まちづくりアンケート」に ご協力をお願いします！

今年度は、『みんなが参加したくなるまちづくり』を目指して活動しています。

片瀬地区に関わりのある皆様の声を聴かせていただき、片瀬地区が地域活動により、より暮らしやすいまちとなるためのヒントをいただきたく、片瀬・江の島まちづくり協議会では、アンケートを実施することとしました。たくさんの声をお寄せください。

皆様のご協力をお願いいたします。

インターネットからの回答をお願いします。  
回答はこちらから 

アンケート実施期間：2023年10月5日（木）から11月10日（金）まで

＜回答方法＞ ①インターネットから回答（URLまたは二次元コード）  
URL: [https://dshinsei-kanagawa.lg.jp/142051-u/offer/offerList\\_detail?tempSeq=59432](https://dshinsei-kanagawa.lg.jp/142051-u/offer/offerList_detail?tempSeq=59432)

②アンケート用紙に記入  
片瀬市民センターの窓口でお渡しします。



まちづくり通信第44号  
発行 片瀬・江の島まちづくり協議会  
発行人 会長 島山 義昭  
片瀬ポータルサイトはこちら →  
<https://chiiki-basal.jp/te/kataseportal>



事務局：片瀬市民センター  
地域づくり担当  
電話：0496（27）2711 FAX：0496（25）8907  
電子メール：[tkatase@city.katase.lg.jp](mailto:tkatase@city.katase.lg.jp)

## 片瀬・江の島まちづくり協議会（片瀬地区郷土づくり推進会議）とは？

### ●協議会の役割

地域の意見を集約し、地域課題の把握、解決に向けた検討、市への提言や地域の特性を活かした事業の企画などを行います。また、地域の活性化や魅力を高める取組みを進め、地域資源を活用しながら、郷土愛あふれるまちづくりを推進するため、4つの部会で、6つの事業に取り組んでいます。

### ●委員構成

公募委員7人、地域団体推薦委員14人の合計21人で活動しています。また、委員のほかに活動に関心のある方が、協力員として特定の事業に参加しています。

### ●部会等構成

人材・情報バンクセンター運営委員会、ボランティアセンター運営委員会、青少年健全育成部会、郷土文化推進部会の4つの部会と地域広報事業ワーキンググループ

### ●地区集会

片瀬地区全体を対象にした市民集会です。地域の皆さんからご意見をいただいたり、地域課題の提起ができる貴重な機会と捉えています。参加は無料で、どなたでも参加することができます。

## 片瀬地区まちづくりが取り組んでいる 令和5年度の活動の概要

### ボランティアセンターの運営

地域の福祉活動の拠点として、赤ちゃんからお年寄りまで誰もが気軽に立ち寄れる居場所「ひだまり片瀬」、「かたせ・にこにこ広場」を開所。

### 人材・情報バンクセンターの運営

地域の活動と人をつなぎ、地域の情報発信、新たな人材発掘など、地域活動の活性化を推進するため、地域の人材や情報の拠点としての活動を実施。

### まちかど相談

誰もが安心して暮らせる地域づくりを推進するため、子育て相談、高齢者相談、CSW相談、障がい者相談などのまちかど相談を実施。

### 青少年健全育成のための活動

地域の青少年事業の充実を目指し、青少年を対象とした団体間の情報共有や活動連携のため、意見交換会など活動支援を実施。

### 民俗文化財等継承のための活動

「片瀬餅つき場」の保存会や伝統玩具である「片瀬こま」の保存会など、地域にゆかりのある民俗文化財等継承活動の支援の実施。

### 片瀬・江の島の歴史文化継承のための活動

片瀬・江の島の歴史・文化の魅力を広めるための活動の継続。「片瀬歴史マップ」地域を活用した講演会やまち歩き等の事業の企画、実施。

### 緑と花いっぱい推進活動の支援

全県有数の観光地である片瀬・江の島地域としてふさわしい景観保持並びに生活のうえで課題となる防犯や環境美化につながる団体の活動の支援。

### 情報発信に関する活動（広報事業ワーキンググループ）

まちづくり協議会の活動や地域のことを知ってもらうために、幅広い年代に合わせた情報発信、SNSを活用した魅力ある情報発信を目指す

## <ホームページ>

片瀬地区では様々な団体が活動しています。

地域団体を紹介したまちづくり通信はこちら（第42号）

<https://www.city.fujisawa.kanagawa.jp/kata-c/kurashi/shimin/chiki/katase/kyogikai/documents/matituu42.pdf>



片瀬・江の島まちづくり協議会についてはこちら

<https://www.city.fujisawa.kanagawa.jp/kata-c/kurashi/shimin/chiki/katase/kyogikai/index.html>



## 《まちづくりアンケート》にご協力をお願いします。



インターネットからの  
回答をお願いします。

⇒ 回答はこちらから



片瀬地区に関わりのある皆様の声を聴かせていただき、片瀬地区が地域活動により、より暮らしやすいまちとなるためのヒントをいただきたく、片瀬・江の島まちづくり協議会では、アンケートを実施することとしました。ぜひたくさんのお声をお寄せください。皆様のご協力をお願いいたします。

<実施期間> 2023年10月5日(木)から11月10日(金)まで

<回答方法> ①インターネットから回答(URLまたは二次元コード)

URL: [https://dshinsei.e-kanagawa.lg.jp/142051-u/offer/offerList\\_detail?tempSeq=59432](https://dshinsei.e-kanagawa.lg.jp/142051-u/offer/offerList_detail?tempSeq=59432)

②アンケート用紙に記入

市民センター窓口でお渡しします。

片瀬ポータルサイトはこちら →  
<https://chiiki-bosai.jp/hp/kataseportal>



事務局:片瀬市民センター 地域づくり担当  
電話 : 0466(27)2711 FAX: 0466(25)8907  
電子メール: [fj-kata-c@city.fujisawa.lg.jp](mailto:fj-kata-c@city.fujisawa.lg.jp)

## 片瀬・江の島まちづくり協議会 アンケート

### みんなが参加したくなるまちづくりを目指して

片瀬地区に関わりのある皆様の声を聴かせていただき、片瀬地区が地域活動により、より暮らしやすいまちとなるためのヒントをいただきたく、片瀬・江の島まちづくり協議会では、アンケートを実施することとしました。

ぜひたくさんのお声をお寄せください。皆様のご協力をお願いいたします。

(ご記入にあたり)

該当する番号に○をつけてください。

複数回答でのその他の欄はご自由にご記入ください。

#### 【アンケート】

1 年齢（年代）は？

- ① 10代    ② 20代    ③ 30代    ④ 40代    ⑤ 50代  
⑥ 60代    ⑦ 70代    ⑧ 80代    ⑨ 90代以上

2 お住まいはどちらですか？

- ① 江の島    ② 片瀬    ③ 片瀬海岸    ④ 片瀬山  
⑤ 片瀬目白山    ⑥ その他（藤沢市内）    ⑦ その他（藤沢市外）

3 今のお住まいに住み始めてどれくらいですか？

- ① 1年未満    ② 1～5年未満    ③ 5～10年未満  
④ 10～20年未満    ⑤ 20年以上

4 片瀬地区はどんなまちだと感じていますか？（複数回答可）

- ① 自然が豊かな場所がある    ② 大きな祭り等があり賑わいがある  
③ 子育てしやすい    ④ 公共交通が多く便利  
⑤ 高齢者が暮らしやすい    ⑥ 防犯・交通安全の対応が安心できる  
⑦ 介護や子育てなど福祉の相談が身近でできる    ⑧ 隣近所の人とあいさつできる関係がある  
⑨ 災害への意識が高い    ⑩ その他（下記枠内にご記入ください）

その他記入欄

次項に続く ⇒

5 地域の活動やイベントに参加したことはありますか？

- ① ある ⇒5-1へ                      ② ない ⇒5-2へ

5-1参加したことが「ある」と回答した方

⇒参加したことがある地域活動やイベントはどんなものですか？（複数回答可）

- ① 地域や海岸などの清掃活動              ② 防災に関する活動（防災訓練、津波避難訓練）  
③ 防犯や交通に関する活動（パトロールなど）      ④ デーキャンプなど青少年に関する活動  
⑤ 体育レクリエーション大会（地域の運動会）などのスポーツ事業  
⑥ 町内会のまつり              ⑦ ラジオ体操              ⑧ 公民館まつり              ⑨ 公民館の講座  
⑩ 地区集会などの地域住民の意見交換会              ⑪ その他（下記枠内にご記入ください）

その他記入欄

5-2参加したことが「ない」と回答した方

⇒地域活動やイベントに参加しない理由を教えてください。（複数回答可）

- ① 仕事や余暇・趣味などで時間や余裕がない              ② 地域活動に興味がない  
③ 地域活動に興味はあるが参加方法が分からない  
④ SNSなどの普及により、地域と違う場所にコミュニケーションの場がある  
⑤ その他（下記枠内にご記入ください）

その他記入欄

地域の活動やイベントなどは、地域の団体により行われていますが、地域団体の担い手が減少し、活動の継続が難しくなっています。

次は、生活していく中での、地域との関りについてお聞きします。

6 地域で活動している団体を知っていますか？（複数回答可）

- ① 片瀬・江の島まちづくり協議会（片瀬地区郷土づくり推進会議）  
② 片瀬地区自治町内会連絡協議会              ③ 片瀬地区自主防災協議会  
④ 片瀬地区社会福祉協議会              ⑤ 片瀬地区青少年育成協力会  
⑥ 片瀬地区生活環境協議会              ⑦ 片瀬地区交通安全対策協議会  
⑧ 片瀬地区防犯協会              ⑨ 片瀬市民スポーツの会  
⑩ 片瀬地区民生委員児童委員協議会              ⑪ 片瀬地区青少年支援フォーラム  
⑫ 片瀬地区老人クラブ連合会              ⑬ 江の島振興連絡協議会  
⑭ 片瀬地区商店会              ⑮ 知らない



7 地域活動に関わりたいと思いますか？

- ① 思う ⇒8へ                      ② 思わない ⇒7-1へ

7-1思わないと回答した方へ                      ⇒思わない理由を教えてください。

7-1回答後 ⇒8へ

- ① 仕事等忙しく会議等に出ることができない                      ② 地域活動に興味がない  
③ 地域活動をしてみたいが参加方法が分からない                      ④ やりたい活動がない  
⑤ 年齢や健康に不安がある                      ⑥ 参加へのハードルが高い  
⑦ その他（下記枠内にご記入ください）

その他記入欄

8 どのような活動であれば関わりたいと思いますか？（複数回答可）

- ① 防犯パトロールなどの防犯活動                      ② 自主防災組織としての防災活動  
③ 高齢者に対する支援活動                      ④ 子育てに対する支援活動  
⑤ 子供同士の交流を支援する活動                      ⑥ 地域の環境美化・清掃活動  
⑦ 旗振りなどの交通活動                      ⑧ 誰もが交流できる居場所作りの支援  
⑨ 祭りや歴史・文化の継承を支援する活動                      ⑩ その他（下記枠内にご記入ください）

その他記入欄

9 地域活動に参加するとしたら、どのような方法であれば参加することができると思いますか？（複数回答可）

- ① 土・日の活動                      ② 夜間の活動                      ③ オンラインでの会議  
④ メールやLINEなどでの連絡                      ⑤ イベントの手伝いだけ  
⑥ その他（下記枠内にご記入ください）

その他記入欄

10 町内会に入っていますか？

- ① 入っている ⇒11へ                      ② 入っていない ⇒10-1へ

10-1入っていないと回答した方へ                      ⇒町内会に入らない理由を教えてください。

10-1回答後 ⇒11へ

- ① 町内会に入りたいが入り方が分からない                      ② 地域活動に興味がない  
③ 役員や会費などに負担感があるから                      ④ 入るメリットを感じない  
⑤ 勧誘されなかった                      ⑥ その他（下記枠内にご記入ください）

その他記入欄

次項に続く ⇒

11 町内会に加入する場合、重要視することは何ですか？（複数回答可）

- ① メリット・デメリット
- ② 活動内容（防災・防犯・清掃活動など）
- ③ 会費の金額
- ④ 運営方法（運営体制）
- ⑤ 加入案内の資料
- ⑥ その他（下記枠内にご記入ください）

その他記入欄

12 地域の「担い手不足」解消のためにボランティアも有償であるべき、との声もあります。有償なら「担い手」として地域活動をやっても良いと思いますか？

- ① 思う
- ② 思わない

最後に

13 あなたにとって暮らしやすいまちになるにはどうしたら良いと思いますか？  
何かご提案があればご記入ください。（自由記述）

ご協力ありがとうございました。

**【片瀬・江の島まちづくり協議会】とは？**

地域の意見を集約し、地域課題の把握、解決に向けた検討、市への提言や地域の特性を活かした事業の企画などを行います。また、地域の活性化や魅力を高める取組みを進め、地域資源を活用しながら、郷土愛あふれるまちづくりを推進しています。

今年度は、“みんなが参加したくなる地域づくり”をテーマに、どうすれば様々な世代の方が地域とつながり、関わっていくことができるかを検討しています。

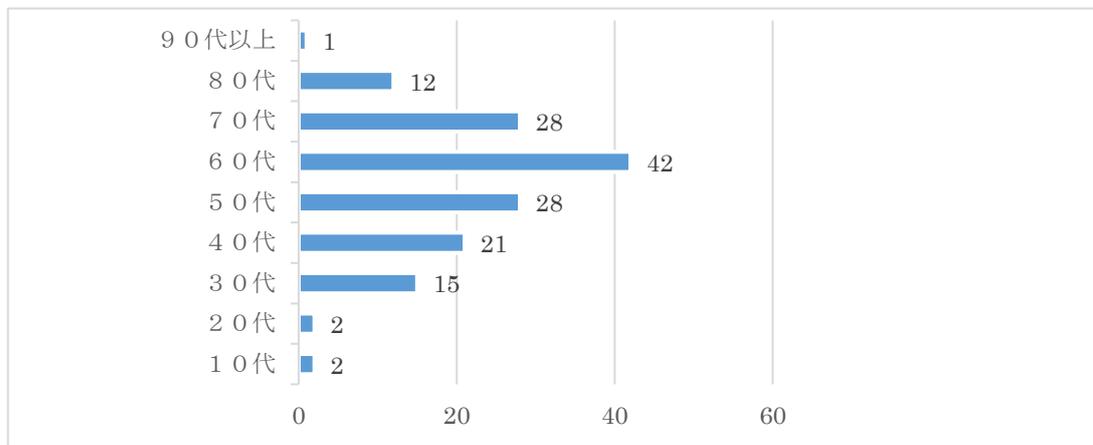
事務局：片瀬市民センター内 TEL27-2711 Fax25-8907



## 【アンケート結果】

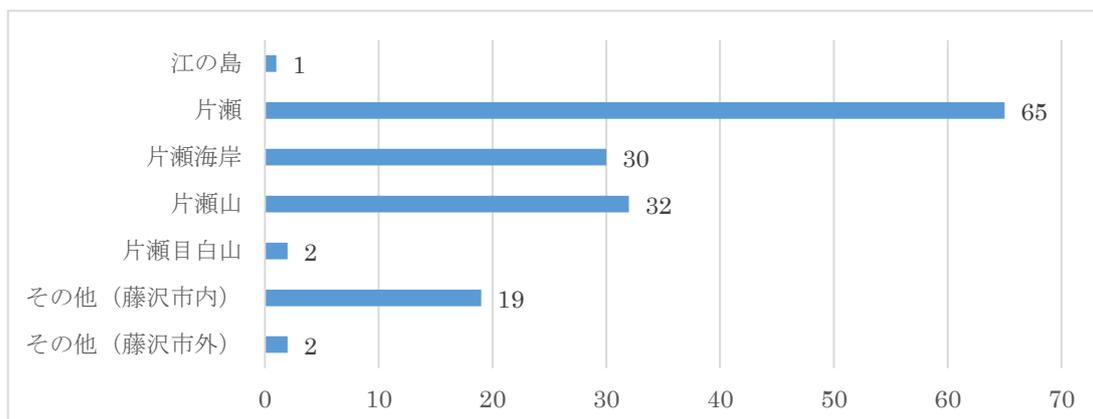
### 1 年齢(年代)は？

単位:件



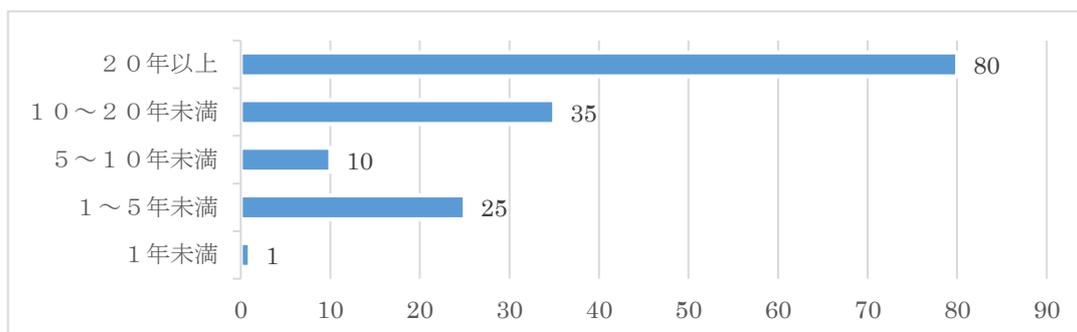
### 2 お住まいはどちらですか？

単位:件



### 3 今のお住まいに住み始めてどれくらいですか？

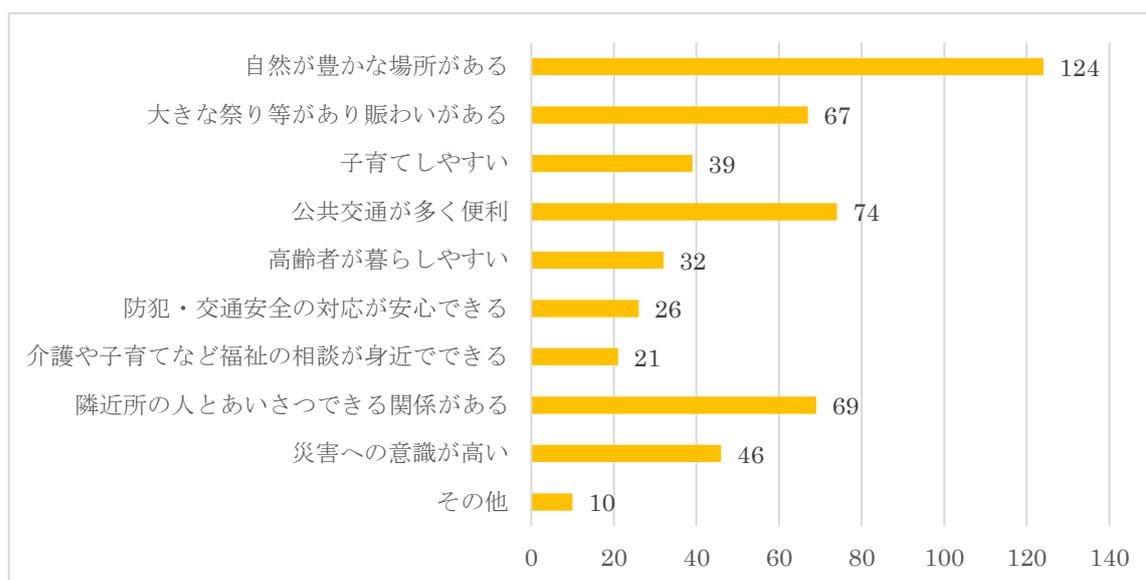
単位:件



#### 4 片瀬地区はどんなまちだと感じていますか？(複数回答可)

- ①自然が豊かな場所がある
- ②大きな祭り等があり賑わいがある
- ③子育てしやすい
- ④公共交通が多く便利
- ⑤高齢者が暮らしやすい
- ⑥防犯・交通安全の対応が安心できる
- ⑦介護や子育てなど福祉の相談が身近でできる
- ⑧隣近所の人とあいさつできる関係がある
- ⑨災害への意識が高い
- ⑩その他

単位:件

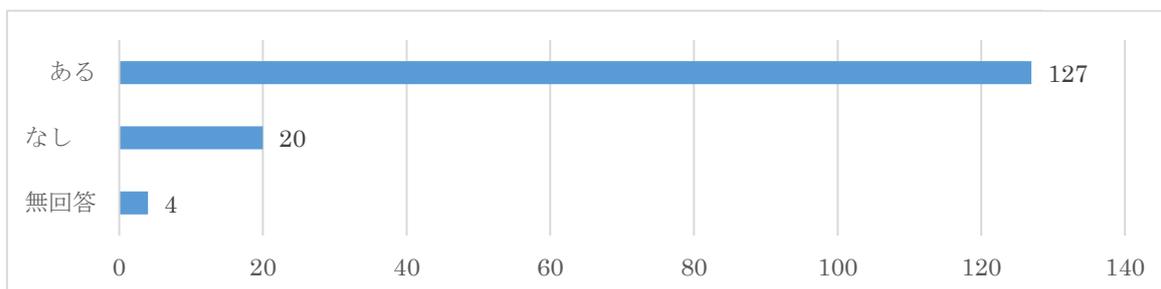


#### その他

- ・江の島があり、観光地である
- ・相続その他で細分化。当然松や植栽など緑が激減
- ・高齢化で知人が激減、以前より寂しさを感じる。
- ・近くに大きなスーパーがなくて不便
- ・地元の人が少なく、見知らない人や、怖そうな人が多く、住み心地が悪くなってきたまちと痛感している
- ・街の中(道路他)、公園等にちょっと座って休めるベンチが非常に少ないので設置して欲しい
- ・近くに新林公園(地区)があり、散策や自然が豊かである。
- ・新しく転居した家族は日常の挨拶をしない時代になったと痛感
- ・身近で日用品を入手しにくくなって不便
- ・学校と地域との関係が深くある
- ・近隣の人は挨拶しても返してくれず、祭りは夜中も明け方もうるさい

## 5 地域の活動やイベントに参加したことはありますか？

単位:件



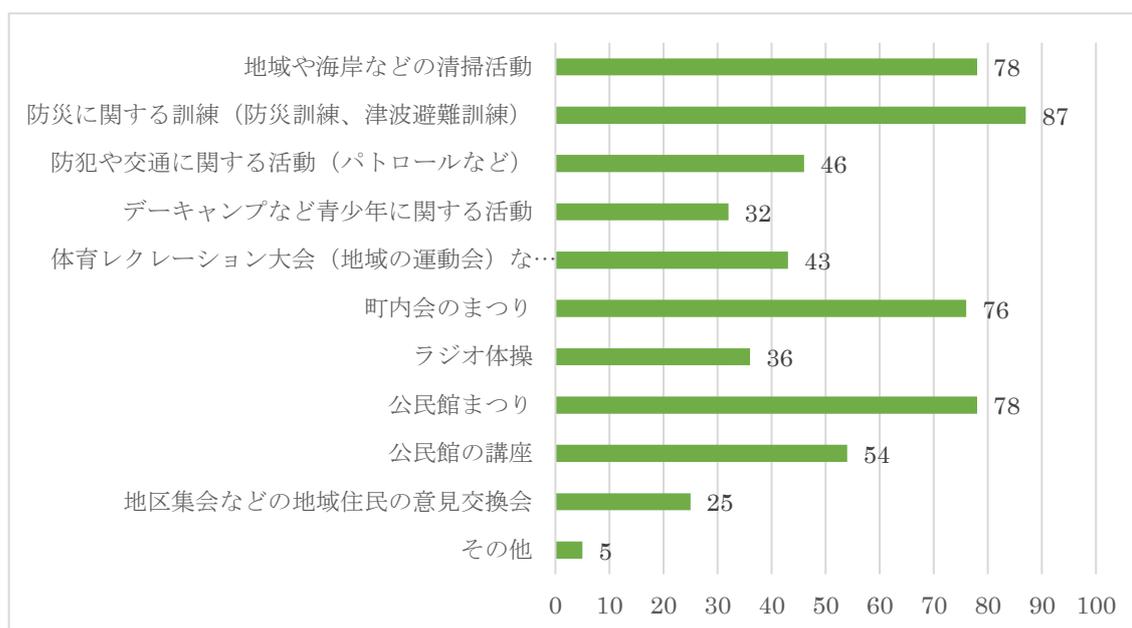
### 5-1 参加したことが「ある」と回答した方

⇒参加したことがある地域活動やイベントはどんなものですか？

(複数回答可)

- ①地域や海岸などの清掃活動                      ②防災に関する活動(防災訓練、津波避難訓練)
- ③防犯や交通に関する活動(パトロールなど)    ④デーキャンプなど青少年に関する活動
- ⑤体育レクリエーション大会(地域の運動会)などのスポーツ事業
- ⑥町内会のまつり                      ⑦ラジオ体操                      ⑧公民館まつり                      ⑨公民館の講座
- ⑩地区集会などの地域住民の意見交換会    ⑪その他

単位:件



### その他

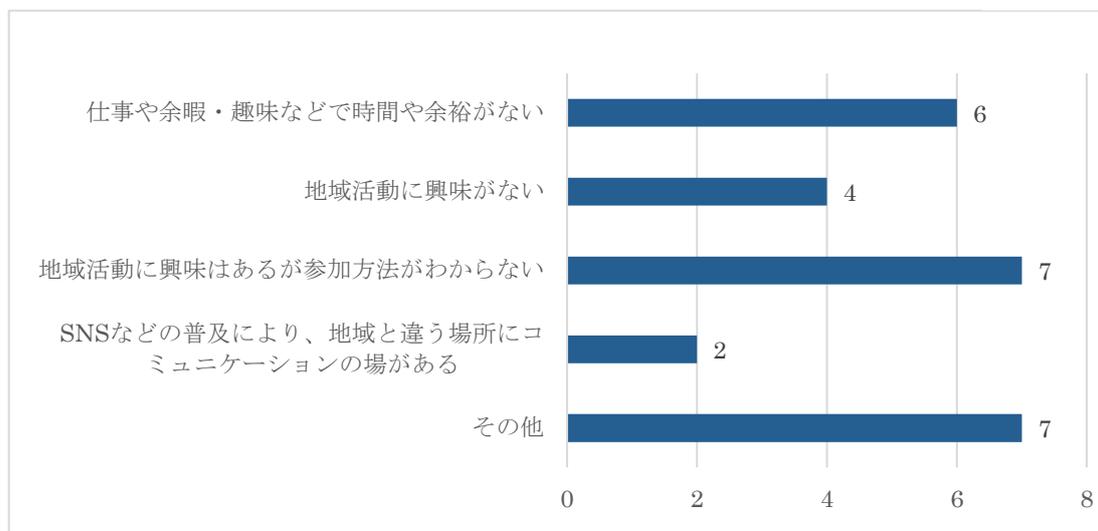
- ・観光イベント・自治会・東り町アートフェス・片瀬諏訪神社例大祭
- ・ハロウィンイベント

## 5-2 参加したことが「ない」と回答した方

⇒地域活動やイベントに参加しない理由を教えてください。(複数回答可)

- ①仕事や余暇・趣味などで時間や余裕がない
- ②地域活動に興味がない
- ③地域活動に興味はあるが参加方法が分からない
- ④SNSなどの普及により地域と違う場所にコミュニケーションの場がある
- ⑤その他

単位:件



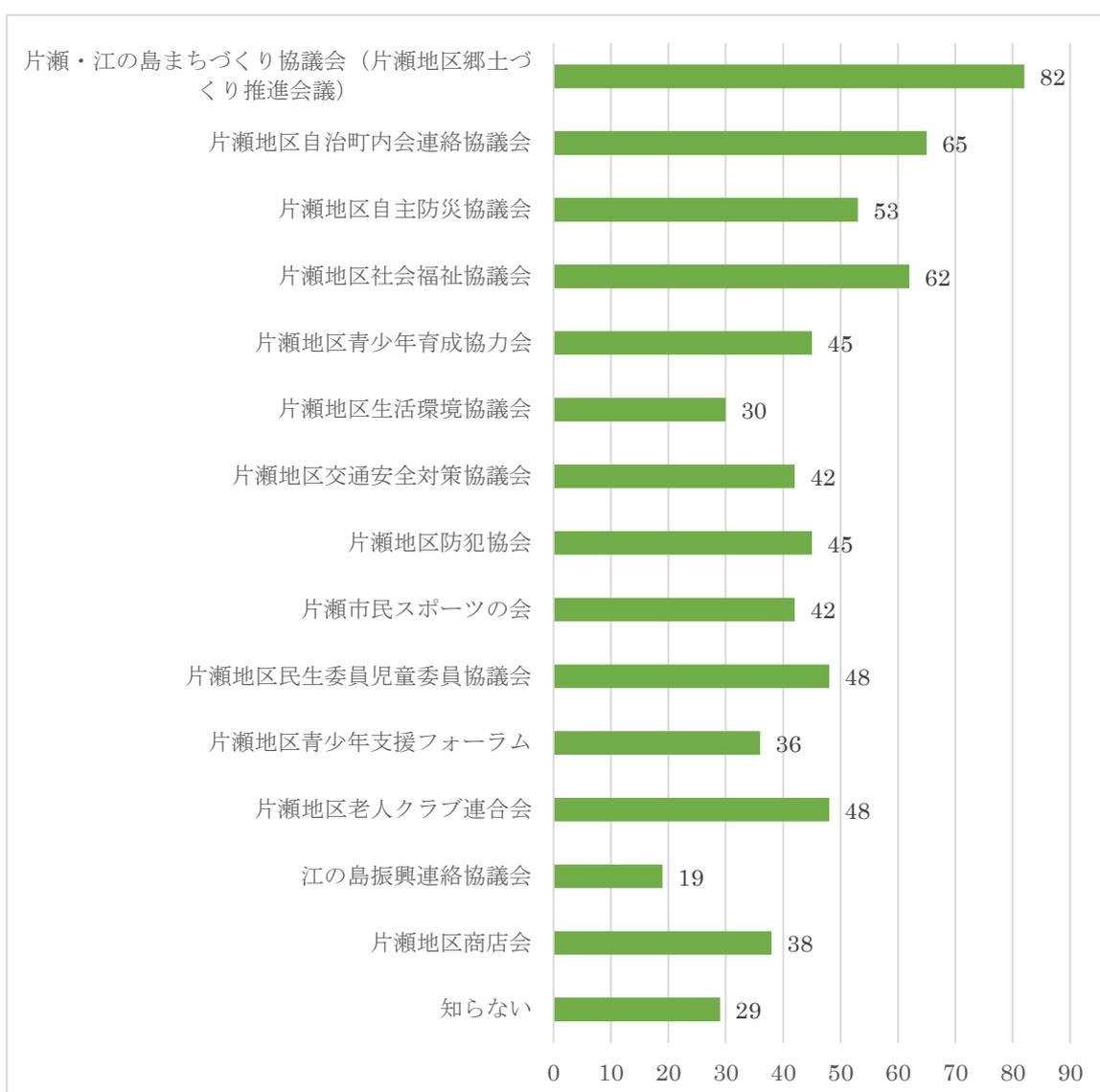
### その他

- ・参加したいと思うプログラムがなかった
- ・外部から移住した人々と、昔からその地域に住まわれている方との円滑な交流が持ちにくい。
- ・子供がいないし、参加の必要性が余り無い気がする
- ・女性が多く、男としては参加しにくい。
- ・ボランティア活動を実施している

## 6 地域で活動している団体を知っていますか？(複数回答可)

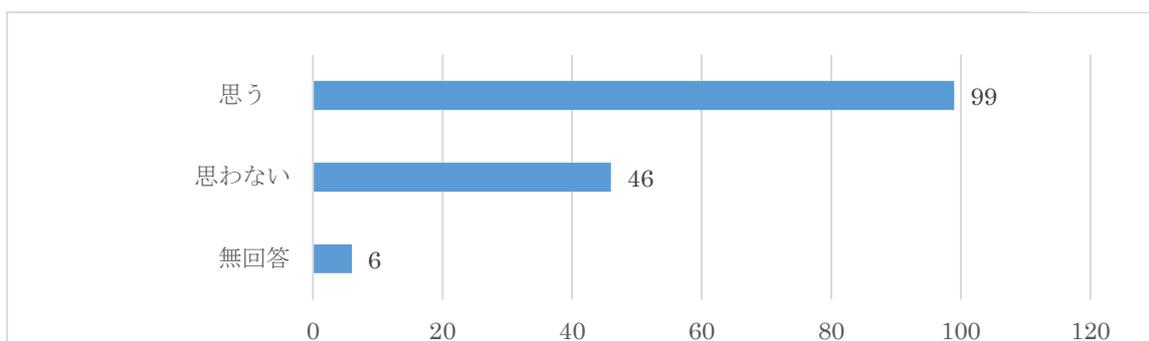
- ①片瀬・江の島まちづくり協議会(片瀬地区郷土づくり推進会議)
- ②片瀬地区自治町内会連絡協議会      ③片瀬地区自主防災協議会
- ④片瀬地区社会福祉協議会              ⑤片瀬地区青少年育成協力会
- ⑥片瀬地区生活環境協議会              ⑦片瀬地区交通安全対策協議会
- ⑧片瀬地区防犯協会                      ⑨片瀬市民スポーツの会
- ⑩片瀬地区民生委員児童委員協議会    ⑪片瀬地区青少年支援フォーラム
- ⑫片瀬地区老人クラブ連合会            ⑬江の島振興連絡協議会
- ⑭片瀬地区商店会                        ⑮知らない

単位:件



## 7 地域活動に関わりたいと思いますか？

単位:件

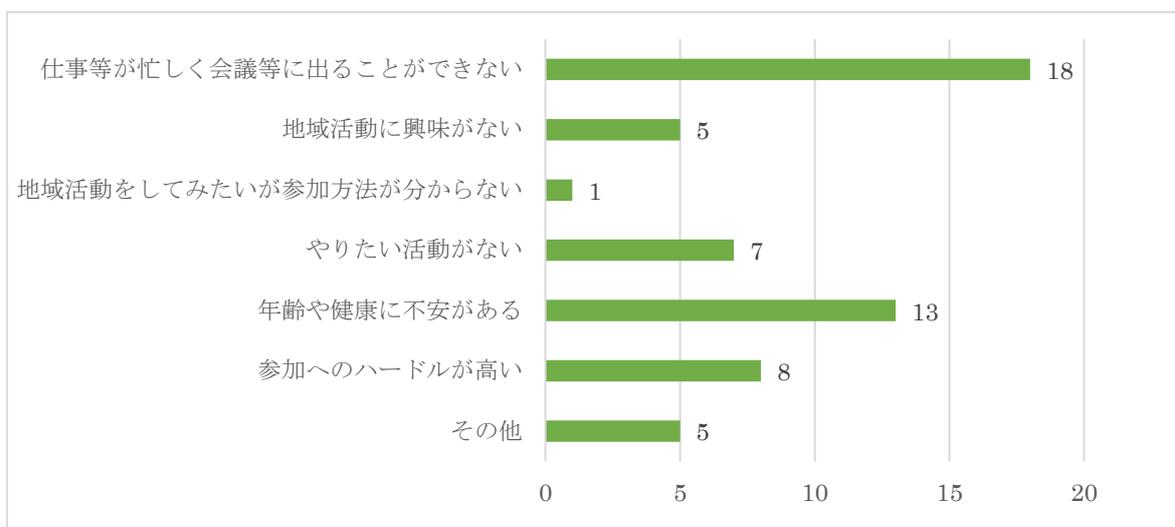


### 7-1 思わないと回答した方へ

⇒思わない理由を教えてください。

- ①仕事等忙しく会議等に出ることができない
- ②地域活動に興味がない
- ③地域活動をしてみたいが参加方法が分からない
- ④やりたい活動がない
- ⑤年齢や健康に不安がある
- ⑥参加へのハードルが高い
- ⑦その他

単位:件



#### その他

- ・既存の団体に新規に参加するハードルが高い。
- ・週末は予定が入ることが多いので、子供が学校で不在の間に済ませたい
- ・健康にやや不安あり。時間の余裕が無い。

7-1 地域活動に関わりたいと思わない理由								単位:件
	仕事等が忙しく会議等に出ることができない	地域活動に興味がない	地域活動をしてみたいが参加方法が分からない	やりたい活動がない	年齢や健康に不安がある	参加へのハードルが高い	その他	
10代	1	0	0	0	0	0	0	
20代	1	0	0	1	0	0	1	
30代	1	2	0	1	0	1	1	
40代	3	1	0	0	1	2	0	
50代	5	2	0	0	0	1	1	
60代	4	0	1	1	4	2	2	
70代	2	0	0	1	3	2	2	
80代	1	0	0	3	4	0	1	
90代以上	0	0	0	0	1	0	0	
合計	18	5	1	7	13	8	8	

#### 7-1 から見えること

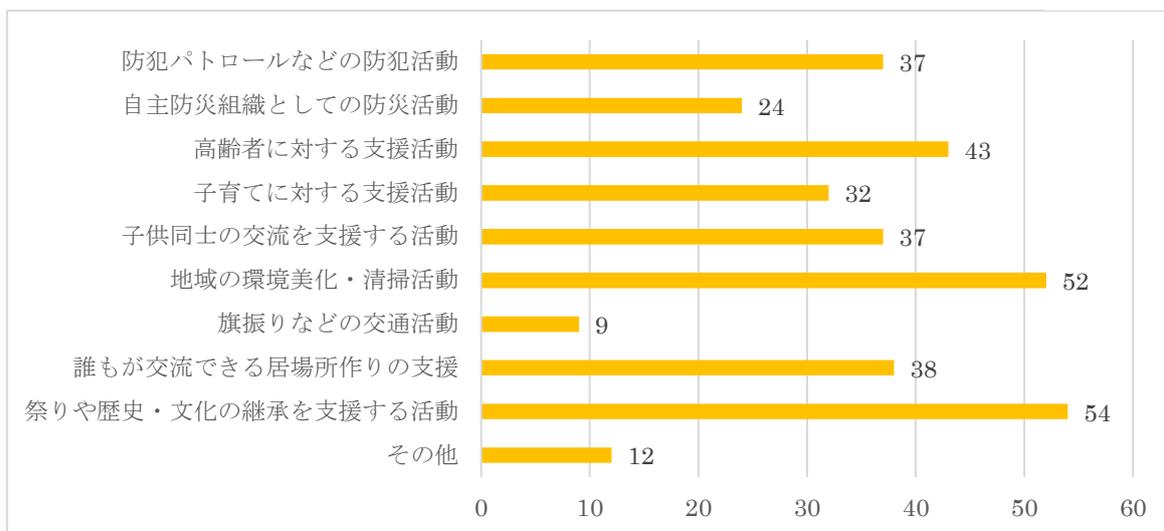
「若い世代は忙しく、地域活動に関わるのが難しい」、「高齢になると健康に不安」などを抱え、「参加したい時だけ参加する」「無理をしない地域活動」を望んでいるのではないか。



## 8 どのような活動であれば関わりたいと思いますか？(複数回答可)

- ①防犯パトロールなどの防犯活動
- ②自主防災組織としての防災活動
- ③高齢者に対する支援活動
- ④子育てに対する支援活動
- ⑤子供同士の交流を支援する活動
- ⑥地域の環境美化・清掃活動
- ⑦旗振りなどの交通活動
- ⑧誰もが交流できる居場所作りの支援
- ⑨祭りや歴史・文化の継承を支援する活動
- ⑩その他

単位:件



問8 どのような活動であれば関わりたいと思うか

単位:件

	防犯パトロール などの防犯活 動	自主防災組織 としての防災活 動	高齢者に対す る支援活動	子育てに対す る支援活動	子供同士の交 流を支援する活 動	地域の環境美 化・清掃活動	旗振りなどの交 通活動	誰もが交流でき る居場所作りの 支援	祭りや歴史・ 文化の継承を 支援する活動	その他
10代	0	0	0	1	1	2	0	1	0	0
20代	0	0	0	1	1	0	0	1	1	0
30代	2	1	2	8	10	7	1	5	6	0
40代	2	1	2	3	4	10	2	4	10	3
50代	9	6	9	8	9	12	1	7	7	2
60代	18	9	16	8	10	8	1	11	15	7
70代	5	7	12	3	2	12	4	8	12	2
80代	1	0	2	0	0	1	0	1	3	0
90代以上	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	37	24	43	32	37	52	9	38	54	14

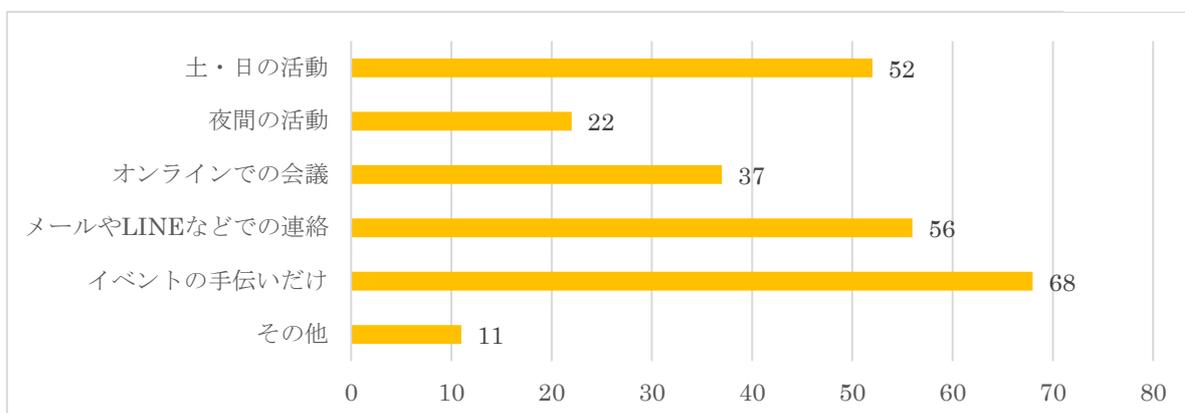
### 問8から見えること

まつりや清掃活動などその日で終わる“イベント的な活動”ならやりたい。  
問7と同じ“参加したい時だけ参加する”“無理をしない地域活動”が良い。

9 地域活動に参加するとしたら、どの様な方法であれば参加することができると思いますか？(複数回答可)

- ①土・日の活動                      ②夜間の活動                      ③オンラインでの会議  
 ④メールやLINEなどでの連絡      ⑤イベントの手伝いだけ      ⑥その他

単位:件



その他

- ・すでにいくつかの活動に参加してる。
- ・脳梗塞なのでネット上の活動
- ・子なし夫婦同士の交流を支援する活動
- ・ウェールズ出身だが、日本に20年以上住んでいる。国際交流、地元の外国人のサポート、観光客など
- ・隙間時間で特殊な知識や技能など責任を伴わない、誰でも参加できるような活動
- ・今の活動は形骸化していて必要性もわからなくなっているものが多い。
- ・姑の介護、孫の世話で忙しい。将来的にはお手伝い出来ればと思う。
- ・家業と介護と自分自身の年齢で自分が倒れないようにするのでいっぱい。
- ・世代を越えて一緒にやれるイベント
- ・公園などの整備とイベント
- ・地域活性化のための協議会、資料作成、募金など

9 どのような手法なら参加できるか 単位:件

	土・日の活動	夜間の活動	オンラインでの会議	メールやLINEなどでの連絡	イベントの手伝いだけ	その他
10代	2	0	1	1	1	0
20代	1	1	1	1	0	0
30代	7	4	5	6	10	1
40代	9	4	8	9	11	1
50代	11	5	10	16	14	1
60代	10	7	7	13	22	3
70代	10	1	5	8	7	4
80代	2	0	0	2	3	1
90代以上	0	0	0	0	0	0
合計	52	22	37	56	68	11

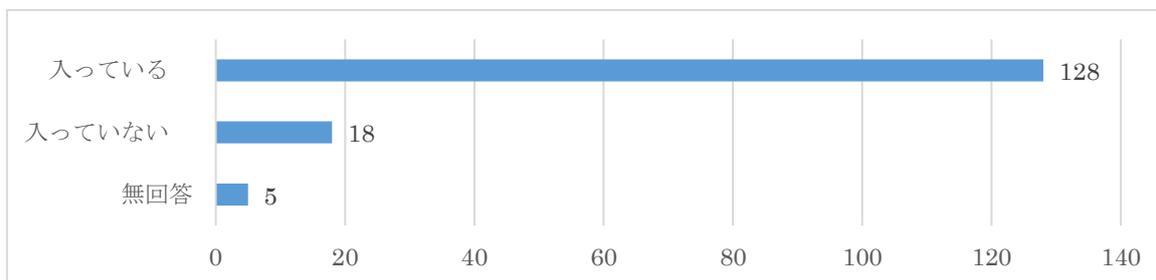
問9から見えること

「土日がいい」「イベントの手伝い」「連絡はメールやLINE」など、問8の“イベント的な活動”や、問7の“参加したい時だけ参加する”“無理をしない地域活動”を、また、連絡手段はメールやLINEを多くの方が望んでいる。



10 町内会に入っていますか？

単位:件

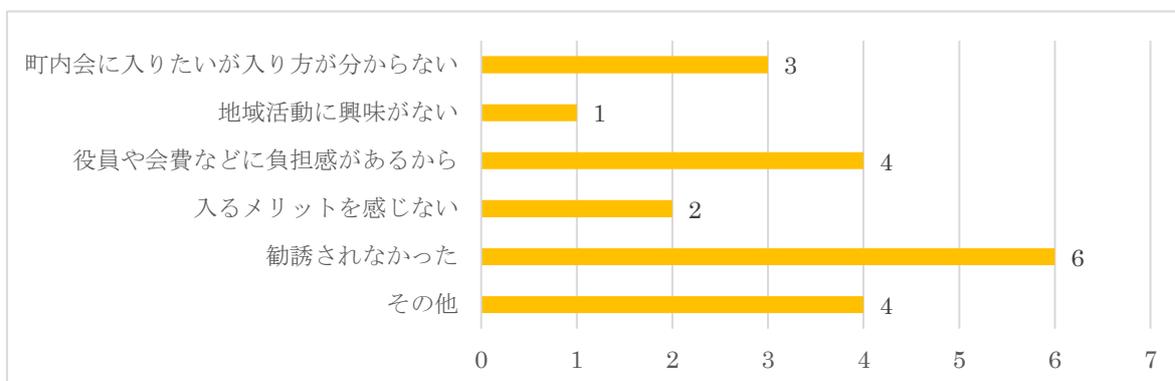


町内会にはたくさんの方が加入してます！

## 10-1 入っていないと回答した方へ

- ①町内会に入りたいが入り方が分からない      ②地域活動に興味がない  
 ③役員や会費などに負担感があるから      ④入るメリットを感じない  
 ⑤勧誘されなかった      ⑥その他

単位:件



## その他

- ・マンションなので入っているのか分からない
- ・アパート住まいだからだと思う。
- ・フルタイムの仕事で十分な時間を割けないことも心配だ。

単位:件

10-1 町内会に入らない理由							単位:件
	町内会に入りたいが入り方が分からない	地域活動に興味がない	役員や会費などに負担感があるから	入るメリットを感じない	勧誘されなかった	その他	
10代	0	0	0	0	0	0	0
20代	0	0	0	0	0	0	0
30代	2	0	2	1	5	0	0
40代	1	0	1	0	0	1	1
50代	0	0	0	0	1	2	2
60代	0	0	0	0	0	1	1
70代	0	0	1	1	0	0	0
80代	0	1	0	0	0	0	0
90代以上	0	0	0	0	0	0	0
合計	3	1	4	2	6	4	

問10 から見えること

「町内会に関する情報のアナウンスが必要」

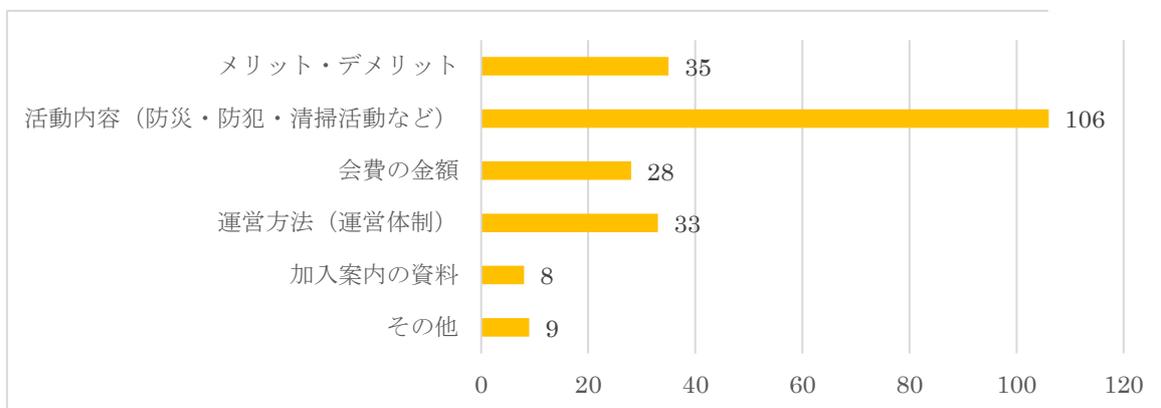
“知ってもらうにはどうしたらよいか”を考えていくことが必要！



## 11 町内会に加入する場合、重要視することは何ですか？(複数回答可)

- ①メリット・デメリット      ②活動内容(防災・防犯・清掃活動など)      ③会費の金額  
 ④運営方法(運営体制)      ⑤加入案内の資料      ⑥その他

単位:件

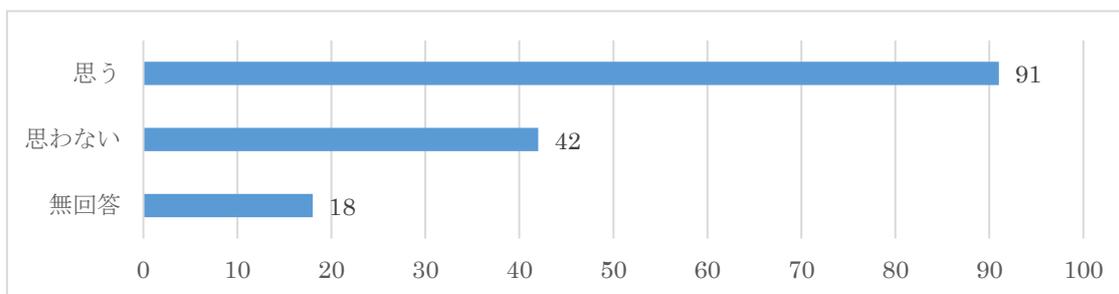


### ※その他

- ・どんな人がいるかによる      ・永年当然のこととしてきた      ・住んでいるので。
- ・加入が当然。      ・ご近所の知り合いが増える      ・地域の情報が得られる
- ・町内の人々の繋がり      ・高齢男性が会長の会にはできるだけかかわらない

## 12 地域の「担い手不足」解消のためにボランティアも有償であるべき、との声もあります。有償なら「担い手」として地域活動をやっても良いと思いますか？

単位:件



問12 「ボランティアでも何かしらの“報酬”は必要な時代になってきている？」



### 13 あなたにとって暮らしやすいまちになるにはどうしたら良いと思いますか？ (自由記述)

#### 【防災】

- ・防災意識の向上が暮らしやすい街づくり
- ・実働的な防災訓練等を積極的に取り入れてほしい。暮らしやすいまちとは住民の防災防犯意識が高く自立と自律があるコミュニティ。
- ・片瀬海岸は暮らしやすいまちだと思う。
- ・防犯、防災はとても重要で、地域の安全・安心の為に必須。自分たちの地域は自分達で守るが原則だと思う。町内会で活動がそこそこ活発で住民間のコミュニケーションがとれる温かい雰囲気がある。

#### 【防犯】

- ・地元や地方の警察官が見守る町
- ・迷惑行為の取り締まりや防犯、防災意識を高める。人が来たいと思う魅力的な街にする、人口密度が過密ではなく適正であること
- ・外国人や観光目的で来る人が多いので、風紀が気になる。どこでも喫煙してゴミ等も置いていく。
- ・ペットのフンを花壇に入れられたり、飼い主のモラルの無さに驚く。
- ・片瀬海岸は常住者が少ないので、夜は特に不安になる。
- ・何かあった時の情報源がない。
- ・土日に大騒ぎする飲食店がある。
- ・みんなで防犯意識を高めて取り組む。一部の人の負担にならないように運営者のお小遣い稼ぎになるようでも全く問題ないと思う。

#### 【道路・交通】

- ・片瀬地区の歩道を、もっとしっかり作ってほしい。湘南海岸公園から西浜歩道橋までの通りは、電車でも車でも観光客が押し寄せるにも関わらず歩道が確立されておらず危険な上にすれ違いが出来ない。地元民としてはそこを通らずして帰宅も出来ないのでは通るが、子供達の通行が心配。
- ・交通安全、自転車の取締強化
- ・交通機関の充実。片瀬山から江ノ島へバス運用、観光客来訪の道路混雑緩和のための複数道路、駅ロータリーの混雑緩和のためのルール策定あるいは二車線への変更等
- ・道路整備、橋(歩き専用)建設。海岸は橋を渡る必要があるので歩行者専用の橋を作って欲しい。通学している子供を守って欲しい。
- ・片瀬山バスの回数少ない。高齢者は無料バスがあると良い。
- ・川名から片瀬に抜ける道を作ってほしい。
- ・小さな範囲を巡るコミュニティバスを多く走らせてほしい。地域内のいくつかの拠点をぐるぐ

る廻るだけで良い。利用者の行きたい場所は駅や繁華街ばかりではない。地域内の近隣の買い物や銀行、郵便局などに行きたくとも高齢になると徒歩で出かけることにハードルが高くなる。

- ・子供の通学が安全であること(距離によっては通学バスも必要(熱中症交通事故性犯罪対策)。
- ・道路にはみ出ている家庭植木の伐採(子供の通学で歩行の妨げになるとともに運転者の死角が増える)
- ・早朝のタクシー不足(朝5時に利用したくとも予約がとり難い)
- ・湘南モノレールの始発が遅い(朝5時ぐらいに大船駅へ行きたい)
- ・洲鼻通り横の二輪車駐輪場の利用が少ない。片や駐輪場未完備のマンションが多い。公共駐輪場の一部を月極め利用も可能にしてほしい。

### 【福祉】

- ・介護になっても認知症になっても近所の人達と助け合って暮らせる地域。
- ・必要な時に必要な助けがある町。父親に介護が必要になった際に、しおさい荘の福祉の方がとても助けてくれて、本当に感謝。

### 【環境】

- ・煙草の吸殻がびっしり入った箱をメインに毎日のように捨っている。それにプラス缶チューハイ、プラのコーヒーカップも同じ場所に捨てている。弁当のガラやペットボトルを公園に置きっぱなしにして、カラスが荒らしているのを捨っている
- ・資源ごみの収集は戸別にするなど、近隣に迷惑が掛からない生活が送れる環境
- ・緑、木々を減らさない対策を。もう随分なくなってしまって元に戻すことは不可能だが。

### 【スポーツ】

- ・高齢者が体力を維持していけるような体操
- ・ストレッチの場がたくさんほしい
- ・海岸の水道設備(シャワー、足洗い場)、スポーツしやすい広場

### 【公園】

- ・湘南海岸公園内に商業施設(飲食店や物販店)があると良いと思います。
- ・公園の遊具がどんどん少なくなっているので増やして(戻して)欲しい
- ・片瀬山公園を過ごしやすい場所にしてほしい。テーブル、ベンチや遊具など充実させてほしい。

## 【観光・経済】

- ・他県から引越してくる人や中国人観光客とか住みやすい環境を壊される。
- ・オーバーツーリズムへの対策、理不尽な来街者への毅然とした対応など
- ・観光客が多い地域なので、住民が安心して暮らしていける環境整備が必要。
- ・江ノ島に足の不自由な人のために灯台までのエレベーターが無理なら下りのエスカレーターを設置して欲しい。
- ・もっとお店が多くて安いと良い
- ・医者、スーパーなどが近くにあること
- ・江ノ電の湘南海岸公園駅と鵠沼駅近くにコンビニの outlet
- ・小さな子供も連れて行けるお店を増やしてほしい
- ・東浜海水浴場に公共シャワーがない。足洗い場も1ヵ所だけで長い行列ができる。増設してほしい。

## 【コミュニティ】

- ・全員で協力し合う！
- ・ひとりひとりの気配りと優しさ。
- ・まずは日頃挨拶から。自分から挨拶。
- ・気軽に声掛けできる街づくりが出来ればよい。老人世帯の多い地域なのでお手伝いできれば良い。子供たちが楽しく過ごせる街にしたい。安心、安全な街を目指したい。
- ・隣近所との関わりのある街、コミュニケーションのとれる街
- ・子どもも安心して過ごせる
- ・ご近所付き合い、一人一人の地域に対する意識、参加(交流)しやすい場所や行事
- ・地域の方とあいさつがきちんと出来て顔の見える町
- ・様々な方が子供達を見守って子育て、そして子育て世代がご近所のご高齢の方と関わり合える環境
- ・体が動くうちに高齢者や、学童に通う小学生に貢献したい
- ・少しずつでもみんなが何かを担い参加する事
- ・若い人が住み続けたいと思えるような街にすること。
- ・近所でお友だちが出来ると良いと思う。
- ・おもいやり、お互いに相手を尊重する姿勢、言動。行政に頼らず市民一人ひとりが良いまちづくりの意識を持つこと。
- ・誰でも、朝、晩の挨拶が自然に出来る環境づくり
- ・老人と子供にやさしい街。例えばベンチが多いこと。外国は多い。公園が草ぼうぼうになったりしない。手入れがよく行き届いていること。子供が裸足で遊んでも安心できる。道路がよく整備されている。子供やペットが自由に遊べる場所がたくさんあること。こういったイベントがあると理解が深くなりわかりやすいので。
- ・当たり前だが、小さな事から1人1人が環境美化、防災、防犯、地域活性の意識を持ち、自分の出来ることからやっていくのが、まず大切かと思う。片瀬地区は大きなお祭りなど守っていかなければいけない遺産もあり、少しでも地域に興味を持ってもらえるような意識改革が必要かと思う。

- ・東京都から移住してきたが、比較しても住民同士のつながりや活動が盛んに行われている印象を持つ。
- ・住民同士のコミュニケーション向上、イベント(ワイン会、グルメ会等)
- ・藤沢市産の料理教室、歴史を学びながら藤沢ウォーキング
- ・ボランティアで各自の出来る範囲で参加出来る環境を作っていくことが大事である。
- ・海外ルーツの親子(特に未就学児)の居場所作り風通しの良い、内容わかる閉鎖的でない活動。隣近所が誰だか知っている状態。互いに見守り、何かあった時は助け合える関係を普段から築けると良い。
- ・人と人とのつながりが深くもなく浅くもなく丁度良いバランスの町になれば、よいと思う。
- ・気楽に繋がれる居場所を半径500メートル事に作る隣近所が顔見知りでつながりがあること。
- ・私にとって住みやすい場所とは、お互いに干渉せず、それぞれが自己実現の出来る場所。全ての人が生きがいを持って楽しく生きられる場所。皆が笑顔でいられる場所になるといい。

### 【まちづくり】

- ・役員に成り手がいない→特定の人が役員を兼務→特定の人だけで運営せざるを得ない→役員の高齢化→運営体制の弱体化→そのサイクルの繰り返しなので、新しい方の発掘とリクルート活動に注力することが必要。
- ・ご近所付き合いを広げたいが、方法がわからない。会合はオンライン会議などにすれば参加しやすくなると思う。
- ・まず、統計情報を一覧にする 地区の地理範囲、主要施設、学校、公園、商業施設などなど、植生、生息昆虫、鳥類などなどをまずは洗い出してみる。
- ・地域活動に携わっている皆様には大変お世話になっている。住みやすい環境維持のため今の活動を継続お願いしたい。
- ・エリアマネジメント団体を導入する事で、第三者からの目線で新規住民も長く住んでいる人も官民も様々な主体が連携してまちを形成する。地元愛が強い片瀬の住民と新規住民の間をエリアマネジメント団体が緩やかに繋げて適切な距離感で関わられるようにする。
- ・まずは地域の課題認識が出来ていることが大事だと思う。このアンケート項目でみんなが参加したくなるまちづくりの課題が見えてくるようには思えないが、きっとできるだろう。まずは、みんなが参加したくなるまちづくりを実現するための課題認識をした上で、その課題解決のための活動をお願いしたい。
- ・この内容のアンケートで何かがわかり次の活動に結び付くとは思えない。今まで通りやってもらえる若年寄を探すのではなく、方向性を共有した上で若手のやり方で進められるように高齢者が助言する立場でかかわるようにする。
- ・無理に暮らしやすくしようと、イベントなどやり過ぎない。
- ・若者が参加しやすい会議やイベント
- ・近所、町内会との交流があり、助け合いの意識が高くなるようなイベント開催などに努力すること
- ・マンション、宅地化で風景や住民、道路などが変わることが多くなった。実際にその場へ行ったり、暮らししたりする時に、その変化に対応出来るような配慮を。例)カーブミラー、道路標示、通学路、見通し、暗い場所。発見できるのは住民、対応は行政。

皆様から頂いたご意見を、片瀬・江の島まちづくり協議会だけでなく、地域で活動している自治町内会をはじめとする地域団体と共有し、地域のすべての方が楽しく安心して暮らしていけるまちとなるよう、活動をしていきたいと思ひます。  
ご協力いただき誠にありがとうございました。

2024年(令和6年)3月  
片瀬・江の島まちづくり協議会